



未来を切り拓き、自ら考え行動する

三角帆

★まなぶ

★つながる

★げんき

令和5年度

別海町立野付小学校

学校だより No.2

令和5年4月28日

発行責任者

校長 打川 真由美

動き始めた学校～つながる力を高める～

令和5年度がスタートし18日。子どもたちは、新しい学級、新しい担任、新しい友達、新しい教科書、新しい春の息吹を追い風にして、伸びやかに新しい挑戦を始めています。1年生も元気よく登校し、学習や遊びや掃除など、小学校の活動に笑顔で取り組んでいます。23日の日曜参観日には、多くの保護者の皆さんに学校に足を運んでいただき、子どもたちの頑張る姿を観ていただくことができました。全体懇談、学級懇談にも参加していただき、学校へのご意見を伺うことができました。ありがとうございました。

先日の児童総会では、4、5、6年生が、今以上に楽しく快適な学校になるために、自分たちは何ができるだろうと話し合いました。子ども目線で交わされる様々な意見から、大切なことを再確認できました。

始業式で子ども達に伝えた新しい学校の教育目標「自ら考え行動する～学ぶ・つながる・元気(心と体)～」から、今週の全校朝会では「つながる力」について話しました。言葉、態度(ジョイント)、心でつながる三つの作戦を説明し、早速「1年生を迎える会」で実践してみました。

「つながる力」を育む幼小中キーワードは「多様性」です。気心の知れた仲間と育ち合う野付地域だからこそ、異なる見方、感じ方、考え方を受け入れられない時もあるようです。みんなが気持ちよく安心して通える学校であるために、多様な価値に出会い、その価値を感じたり、受け止めたりできる教育場面を大切にしていきたいと考えます。そして、問題や失敗と思える体験こそ学び成長するチャンスと捉えて、子どもに寄り添って一緒に考え問題解決を支えていきます。ご家庭との情報共有し、共に成長を支えていきますので、ご協力をお願いします。



登校指導の先生に元気よくあいさつをする1年生と、1年生に優しく声をかけて一緒に登校する上級生。



「1年生を迎える会」では、1年生の元気な返事と「よろしくおねがいします!」に、大きな拍手が贈られました。ゲームや縦割り班顔合わせでなかよくなって、笑顔がはじけました。6年生のリーダーシップも輝きました。つながる力がぐっと高まりました。

